

工学部・工学系研究科 交換留学プログラム報告書

School/Faculty of Engineering Student Exchange Program Report Form

記入日/Date: 2024/10/29

- 参加プログラム/Program: 工学系交換留学
- 派遣先大学/Host university: ミュンヘン工科大学(TUM)
- 留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2024 / 04 / 03 ~ 2024/ 08 /25
- 東京大学での所属学科・専攻等/Department at UTokyo: 工学系研究科航空宇宙工学専攻
- 学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 修士 2 年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

もともと英語を学びたいという気持ちと海外留学を経験したいという気持ちがあり、学部 1 年のころから半年以上の留学をしたいと考えていました。

しかし、コロナなどの影響で学部 2、3 年での渡航は断念しました。また、4 年は卒論もあり、自分は修士に行くことを決めていたので、行くならより時間がとりのやすい修士の期間に行こうと考えていました。

具体的に決断をしたのは修士にあがった直後です。

自分は航空宇宙工学を専攻していますが、AI について興味を持ち修士に上がる頃から学び始めました。将来も AI に関する仕事がしたいと考えるようになりましたが、学び始めが遅かったので就活までに十分な経験を積むことは難しいと感じていました。そこで、留学を通して AI について学び、さらに 1 年卒業を遅らせることで、貴重な留学経験を得られるとともに就活までに十分な時間と AI に関する経験を確保することができる考え、留学することを決めました。

修士 1 年の夏前に決断をしたので、全学でのプログラムはすでに募集を締め切っていましたが、工学系の提携先に AI に強いミュンヘン工科大学があったため、この学校を留学先に決めました。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2024 年/Academic year / 修士 1 年/University year / 秋学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2025 年/Academic year / 修士 2 年/University year / 春学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

修士に入ってから留学を決めたので必然的に修士 1 年が終わった後の年以降になりました。卒業は 1 年遅らせることを決めていたので、修士 1 年が終わった次の年の前期に留学をし、後期を休学し、さらにその次の年から修士 2 年に戻るようになりました。これにより休学をしている後期に就活に専念できるようになったのもこの時期を選んだ理由です。

学習・研究について/About study and research

■ 留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned :

Englisch - English Conversation Partners Program B1 - C1+ 2 単位

German as a foreign language A1.1 3 単位

Introduction to Deep Learning 6 単位

Advanced Machine Learning: Deep Generative Models 3 単位

AI in Automotive Engineering 5 単位

■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :

授業のみを履修し、研究は行いませんでした。

英語はグループワークなどをメインに和気藹々とした授業、ドイツ語も会話を交えた基礎の授業、そのほかは AI に関する講義を履修しました。AI に関する授業は、講義を聞く時間と実際にプログラムを書くエクササイズ的时间が分かれていました。

■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :

5 科目/Subjects / 19 単位/credits

■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :

30 時間/hours

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :

スポーツコースを多数開講しているキャンパスがあり、サッカーの授業に参加しました。

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :

もともとサッカーがしたかったことが一番大きいです。また、大学の授業では英語で開講されているものを選んでとるので基本的にドイツ以外からの留学生としか関わらないのですが、スポーツの授業はドイツ人がほとんどなので現地の友達を作るのによい環境だと思いました。

■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :

イベント、旅行、現地でできた友達と外出をしていました。

TUM では留学生向けに毎日のようにイベントを開催してくれていて、daytrip やボードゲーム、ビール工場見学などいろいろ楽しめます。

旅行も、ドイツはどの国にもある程度行きやすいので、授業を火曜から木曜に集めて金曜日から月曜日で旅行に行っていました。

その他、授業やイベントでできた外国人の友達や、現地で知り合った日本人とホームパーティをしたり外食に行ったりしました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :

非常に良いと思います。私は研究はしていませんが、他の人の話だと研究設備はかなり整っているそうです。また、各キャンパスに図書館やラウンジのような自習環境もあります。ただ、図書館の席はテスト一か月以上前から毎日埋まるので、勉強をしたければ予約をするか朝早く行くか、人が少ないキャンパスを探す必要があります。私の場合は寮に自習室があったのでそこを使いました。学食は広いしそこそこ安いのでかなり良いと思います。

■ サポート体制/Support for students :

非常に良いと思います。必要な手続きなどは大学先の担当者や専攻の担当者から事細かにメールで送られてきます。わからないところも聞けばすぐ答えてくれます。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

寮

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

TUM への申し込みの際に寮を希望するか選べて、学校側が用意してくれました。
私の寮は、一人部屋でキッチン、トイレ、シャワーも部屋の中にあつたので非常に良かったです。寮の敷地にレストランやバー、スーパーや床屋などいろんな店もあって便利でした。
どの寮になるかは選べませんが、他の多くの寮はキッチンは 4~6 人で共有になっています。しかしその点を除けばどの寮もかなり住みやすいと思います。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

春学期は、4 月はかなり寒いですが 5、6 月は東京と似た感じで非常に過ごしやすいです。7 月以降は日本より涼しくて湿度が低いので最後まで冷房なしでギリギリ乗り気れます。ただ、ドイツにはそもそも冷房が存在しないので、室内はちょっと暑いです。また、三日に一回くらいのように一瞬だけゲリラ豪雨が来るので折り畳み傘を常に持っておいたほうがいいです。夏は日照時間が長いのとサマータイムなので夜 10 時に日が沈みます。

大学周辺は非常に治安がよく、街並みも綺麗で飲食店やスーパー、雑貨屋さんなどもたくさんあるので便利です。

交通は地下鉄、路面電車、バスなど多く存在し、ドイツランドチケットというチケットを買えば月 29 ユーロですべて(新幹線以外)乗り放題なので便利です。ただ時間通りには来ないのと、勝手に電車がなくなったり目的地を変えたりするのでギリギリの電車はやめたほうがいいです。飛行機に乗るのに空港行の電車が空港まで行かなかったこととかもあります。

食事は、ドイツ料理は普通においしいです。ビールにとっても合うのでビール好きだったらビアガーデンに行くとても楽しいです。ただ外食は高いので基本的には自炊してパスタなどを食べていました。アジアンスーパーも多いので調味料は手に入りますし、お米は普通のスーパーでも買えます。日本食レストランはちょっと高いけどあります。中華とかもおいしいです。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

日本にいる間に閉鎖口座という口座を作って 934 ユーロ×滞在月数を入れておく必要があります。そうすると毎月 934 ユーロが自分のドイツ口座(これも別で作る必要がある)に振り込まれるので基本的にはそれで生活をして足りない時だけ日本の口座からうつしていました。

現金が必要になることはあまり多くないので 5~10 万円程度をユーロに換えて現金で持って行けば足りると思います。現地で現金を下ろすこともできます(月に数回は手数料がかからないはず)。支払いはドイツ口座で作れるデビットカードを使っていました。

閉鎖口座は expatrio、ドイツの普通の口座は wise を使いました。大体の日本人はこの二つを使っています。とても使いやすいのと、expatrio は同時に TK という保険にも入ってくれるので楽です。

物価が高いので油断していると沢山使ってしまう。特に外食が馬鹿になりません。家計簿をつけることをお勧めします。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

ミュンヘンはかなり治安がいいですが、ほかの都市や国はすりなどが多いので持ち物に気を付けました。病院は、保険でかなりカバーされるので怪我した時とかもあまり心配する必要はありませんが、ドイツ語しか話せない病院が多いみたいなので不安であれば日本の保険会社に相談したりドイツ語を喋れる現地の友達に付き添ってもらおうといいです。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

国際交流チームの事務の方の指示に従えば大丈夫です。手続きはかなり多いですがわからないところは聞けば丁寧に教えてくれます。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

私は4月にドイツについてすぐ申し込みましたが、帰国まで発行してもらえませんでした。ミュンヘンは役所の仕事が遅いことで有名なので1/4くらいの方は半年もらえない感じでした。催促する方法はいくつかあり、すべて試しましたがダメだったので、運に任せるしかありません。担当者次第らしいです。ただ90日はビザなしで国外に出られるので90日でヨーロッパを回ってその後はドイツ国内旅行をすれば半年は十分に楽しめました。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

指示通りに保険に入ればほかは特に準備することはないと思います。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

TUMからもしつこく説明されますが、現地の保険に入る必要があります。私はExpatrioと一緒に入れるTKにしました。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

事務の方に従ってください。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

特にありません。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	300,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	14,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	68,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	110,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	68,000 円/JPY
食費/Food	60,000 円/JPY
交通費/Transportation	5,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
有	
■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
ソラビト基金	
■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :	
留学全体を通して 40 万円	
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
人づてに聞いた	

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
なし	
■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
10 単位/credit(s)	
■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :	
0 単位/credit(s)	
■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :	
8 単位/credit(s)	
■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm) :	
2026 年 3 月	

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :	
とにかく人の生き方が日本と他の国では大きく違って、それを知れたのが一番大きかったです。行ってみると、日本人でもドイツのスタイルのほうが好きだという人が多く(自分もそうです)、将来の選択の幅が広がったと思います。逆に日本の良さもいろいろ考えることができました。これらは留学に行かずに学ぶのは不可能なのではないかと思うので、行くことが可能な人は皆行ったほうが良いと思います。	

<p>■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :</p>
<p>外資系の企業への気持ちが強くなりました。また、AIについて学んだので就職に活かしたいです。</p>
<p>■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :</p>
<p>私は帰国後を休学にするので就活に使える時間が増えました。ただ、サマーインターンの選考などはドイツから受けたため時差で早朝になることが多かったです。 留学に行った話は就活の選考でもかなりプラスに働くと思います。</p>
<p>■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :</p>
<p>サマーインターンの選考。また、一週間のサマーインターンに現地からオンラインで参加しました。</p>
<p>■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):</p>
<p>IT 企業</p>
<p>■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :</p>
<p>何をしたいかよく考えるのがいいと思います。勉強をするのか、研究をするのか、現地で友達をたくさんつくるのか、ヨーロッパを巡るのか、どれもとてもいい経験になると思います。ただ、授業と自習だけであれば日本でもできるので、とにかく人と会話できるイベントなどに参加するのを勧めたいです。 ドイツのいいところはヨーロッパ中から信じられないくらいの留学生が集まっているいろんな文化に触れられるところです。ですがみんな英語は喋れるので英語を学びたい人でも後悔しないと思います。</p>
<p>■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :</p>
<p></p>